WFAS Tokyo/Tsukuba 2016でお会いいたします

若山 育郎

WFAS Tokyo/Tsukuba 2016 実行委員長

本年11月5日（土）、6日（日）の2日間にわたり、つくば国際会議場にてWFAS Tokyo/Tsukuba 2016を開催いたします。本大会は、世界鍼灸学会連合会（WFAS）の年次大会で、日本での開催は1993年に京都で開催して以来23年ぶりになります。

世界鍼灸学会連合会は、日本の発案と努力によって設立された国際的な学会団体で現在178団体（55か国）が加盟しています。1987年に設立されましたが、設立に当たっては、中嶋宏、高村健太郎、山村秀夫、黒須幸男、坂本浩二各氏をはじめとする日本の鍼灸関係者が非常に大きな役割を果たしました。現在日本からは4団体が加盟していますが、今大会は全日本鍼灸学会と日本伝統鍼灸学会が主催いたします。会頭は全日本鍼灸学会の後藤修司会長、筆頭副会頭は日本伝統鍼灸学会の形井秀一会長です。

両学会のメンバーからなるWFAS Tokyo/Tsukuba 2016実行委員会は、昨年12月に発足、現在まで8回の実行委員会を開催して、その運営や内容等について検討しています。また、昨年2月には、日本の鍼灸関係の業団、学協会の代表が一堂に会して、鍼灸界が一丸となって協力する体制ができあがりました。日本の鍼灸、特にその独自の技術は、中国、韓国をさることながら、欧米には一部を除いてほとんど認識されていないのが現状です。前号のWFASトロント大会速報でもお伝えしましたが、実行委員会で作成した鍼灸実技を含むプロモーションビデオを、昨年9月に開催されたトロント大会でWFAS執行理事や参加者に見ていた所だとの技術の細やかさが絶賛されました。今回、海外の鍼灸関係者には実際に大会に参加し前の日でその技術を見ていたらしく、実技セッションを中心に企画をしているところです。もちろん、本会の会員諸氏にもあらためて日本の技術のすばらしさをお伝えできると考えています。

既に大会ウェブサイトを立ち上げました。今後プログラムの詳細等については、ウェブを通じてご紹介していく予定です。多数のご参加をお待ちしております。

大会ウェブサイト：http://www.wfasjapan2016.org/jp/